

台風10号に伴う降雨による防災情報(第3報)

浅瀬石川ダム管理所では、台風10号に伴う降雨の影響により、平成28年8月30日20時40分に警戒体制に移行し、防災操作を行ってきましたが、8月30日22時30分にダムに流れ込む水の量が、洪水量の200m³/sec以下となったため、防災操作を終了し、災害対策支部体制を「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

1. 出水等の概要

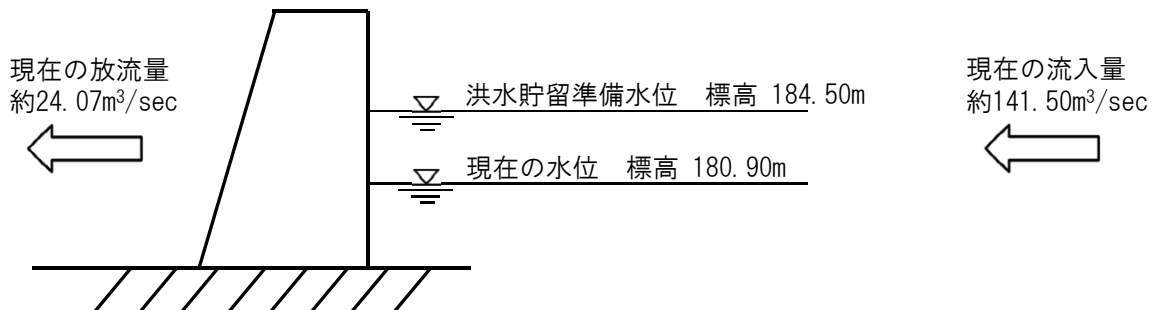
台風10号に伴う降雨により、平成28年8月30日20時40分に警戒体制に移行し、防災操作を行ってきましたが、8月30日22時30分にダムに流れ込む水の量が、洪水量の200m³/sec以下となったため、防災操作を終了しました。

これにより、浅瀬石川ダム管理所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、平成28年8月30日20時40分に設置していた災害対策支部「警戒体制」から、30日22時30分に「注意体制」に移行しました。

(支部体制) 注意体制：平成28年 8月30日 10時37分 設置
警戒体制： 8月30日 20時40分 移行
注意体制： 8月30日 22時30分 移行

2. 浅瀬石川ダムの現在の状況(平成28年 8月30日 23時00分現在)

貯水 位：標高180.90m
流入 量：約141.50m³/sec
放流 量：約24.07m³/sec(発電のための放流含む)
流域平均時間雨量：1時間に 0.3mm(8月30日22時00分～8月30日23時00分)
流域平均累計雨量：降り始めから 61.0mm(8月29日00時00分～8月30日23時00分)



3. 今後の見通し

浅瀬石川ダムでは、防災操作を終了しましたが、ダムに流れ込む水の量は通常に比べ多い状態がしばらく続く見込みです。浅瀬石川ダム流域の降雨はほとんど降っていない状態であるため、**今後も現在の放流量(発電のための放流のみ)を維持する**予定です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分注意して下さい。

※ ダム情報は、下記サイトでも確認できます。

ダム情報のホームページ インターネット：<http://www.river.go.jp>
携帯サイト(i-mode)：<http://i.river.go.jp>
※発表記者会：弘前記者会、津軽新報社

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局浅瀬石川ダム管理所
青森県黒石市大字板留字杉の沢2番地
管理所長 栗田 信博
専門職 福原 龍雄
管理係長 古川 政博
電話 0172-54-8782(代表)